



2025年1月16日

関係各位

一般社団法人日本市民スポーツ連盟

会長 川内 基裕

日本市民スポーツ連盟宮下充正名誉会長
ご逝去のお知らせ

当連盟名誉会長の宮下充正東京大学名誉教授は、かねて療養中でしたが、2025年1月3日にご逝去されました。88歳でした。お知らせ申し上げます。

宮下先生は、日本市民スポーツ連盟の第3代会長として、日本だけでなく世界中の市民スポーツを盛り上げられました。

2009年には、第11回IVV/オリンピアド大会・富士河口湖大会(5月14日～17日開催)を国際市民スポーツ連盟(IVV)筆頭副会長として、誘致・開催にこぎつけられました。大会への参加登録は世界22カ国から741名、国内からは8692名となりました。

2008年後半の世界的経済不況、円高、更には新型インフルエンザの世界的流行などの向かい風にもかかわらず、成功裏に大会を終えることができたのは宮下先生のご功績といっても過言ではありません。

2010年には、宮下先生は、日本、韓国、中国、台湾の4カ国で国際市民スポーツ連盟傘下のアジア大陸組織としてアジア市民スポーツ連盟を設立することについて、ルクセンブルグにおけるIVV総会決議を主導されたことも特筆に値します。

宮下先生は、アジア市民スポーツ連盟会長として、アジアンピアド(アジア市民スポーツ連盟市民スポーツ大会)の定期開催についてもご尽力をされました。

第1回アジアンピアド大会は韓国順천시(2012年)において開催され、以降、第2回大会はわが国東松山市(2014年)、第3回大会は台湾台北市(2016年)、第4回大会はインドネシアジョグジャカルタ市(2018年)において開催されました。第5回アジアンピアド大会は、コロナの大流行による中断を経て、2024年に韓国ソウル市で開催されています。

日本市民スポーツ連盟は、宮下充正名誉会長のご貢献に深く感謝するとともに、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人 日本市民スポーツ連盟 東京都文京区湯島 4-6-11 湯島ハイタウン A-208

電話 03-6240-0792 FAX 03-6240-0793

e-mail: :jva@ivv-japan.jp

一般社団法人 日本スポーツ連盟

日本市民スポーツ連盟(<https://ivv-jva.com/>)は、記録や勝敗を競うことのない市民スポーツ(ウォーキング、ノルディック・ウォーキング、水泳、水中ウォーキング、クロスカントリースキーイング、スノーシュー、サイクリングなど)の大会を開催し、参加する人たちの健康の増進と、参加者間の友情を通して世界平和の構築へ貢献することを目的として2011年に設立されました。

当連盟は日本を代表して国際市民スポーツ連盟(IVV)に加盟しています。当連盟は、当連盟に登録している全国の166団体が主催するIVVのガイドラインに則したウォーキング大会を認定するとともに、大会に参加したウォーカーの記録を認定し、登録し、保管する唯一の団体です。登録ウォーカー数は現在、23,600名となっています。